

(令和元年 8 月試験研究業務月報)

試験研究課題名：農薬残留確認調査（農薬登録拡大）

情 報

葉ニンジンへの農薬登録拡大のための試験（作物残留試験）

葉ニンジン※として南丹地域で栽培されている「京かんざし」は、使用できる登録農薬が少なく、生産者から特に除草剤の登録拡大が求められています。

そこで当センターでは、既にニンジンに対して登録のある除草剤を葉ニンジンに登録拡大するため、農薬メーカーと連携して 2 年間の薬効・薬害試験及び作物残留試験を進めています。

作物残留試験では、現在、8 月に収穫したサンプルに残留する農薬成分の測定を行っており、登録拡大に必要なデータを収集しています。

※葉ニンジン：「京かんざし」などの、早どりのニンジン。根と葉を食用とする。



収穫した京かんざしのサンプル



サンプルから農薬成分を精製している様子